



今年の夏はいつもと違っていますね。新型コロナウィルス禍で次々と発生する自然災害。人類をどこまで苦境にたたせたら気が済むのだろう！と当たりどころのない怒りさえ覚える今日この頃です。

そんな中、気分転換の目的で娘を連れて近くの山道へドライブに行きました。1時間くらい走った頃でしょうか。娘が「お父さん！車のサイドミラーに変な虫がいる！」と言ってきました。私は「山道だから珍しい虫くらいたくさんいるだろう。」と言って、子供らしい会話になんとかほっこりした気分になりました。すると娘が「ちがうんだって。本当に変な虫がいるから、車を停めて見てみて！」と言ってきたので、私は助手席側のカーブミラーに目をやりました。すると、カーブミラーの上に1cm前後の緑色の虫が見えました。一瞬でしたのでクモか小さいバッタに見えました。私は娘に「かわいい虫だね。こっちから見るとクモに見えるんだけど、クモは大嫌いじゃないんだっけ？」と言いました。すると娘は「そうだよ。クモは大嫌いだけど、今回のクモは気持ち悪すぎて、特に嫌い！見て、クモのおしりに人間の顔が付いている！本当に気持ち悪い！」と言いました。クモ？？おしりに？？人間の顔？！？！何を言っているかさっぱり分かりませんでした。娘があまりにもいうので近くの空いたスペースに車を停めて、そのクモを見ることにしました。すると驚愕の物体が目飛び込んできました。“人面クモ”です。それも笑っている人面クモです。人面犬や人面魚は見たことや聞いたことはありましたが、さすがに人面クモを見たのは初めてでした。右の写真を見ていただけたら分かりますようにクモのおしりに人の顔とよく似た模様が入っているように見えます。特に一番下の写真は私が編集で貼り付けたように見えますが、編集一切なしの生の写真です。

間違えていたら申し訳ありませんがこの生き物はインターネットで調べたところによるとカニグモ科の“ハナグモ”という虫だそうです。北海道から沖縄まで広く分布し、草地や耕作地、川原から市街地の公園や空き地など広く見られるそうで、一般的に見れるクモのひとつだそうです。山奥で幼少時代を過ごした私としては、見る機会なんていくらでもあったはずなのに見たことが無いことに対しても驚きでした。

娘はこの気味の悪い生き物をどこかにやって欲しいとの思いから私に助けを求めたのですが、私の少年の心が目を覚まし、娘に内緒でこっそり、車内にあった袋に入れておきました。すると、走り出して10分くらい経った頃でしょうか、そのクモが脱走して、娘の足にへばりついてきたのです。その後の私と娘のやり取りはお察しの通り、ずいぶん娘に叱られてしまい、その日の夜ご飯は娘の好きなお店に外食するはめになりました。苦笑

